

# ■研究推進委員会 2019 年度 活動報告書

提出日：2020 年 3 月 31 日

名 称	グリーンインフラ研究推進委員会
委員長	氏名（所属）：木下剛（千葉大学）
幹 事	氏名（所属）：橋本慧（プレック研究所） 連絡先（e-mail アドレス）：k-hashimoto@prec.co.jp
その他 構成員	氏名（所属）：一ノ瀬友博（慶応義塾大学），岩崎寛（千葉大学），植田直樹（三菱地所設計），上野裕介（石川県立大学），上原三知（信州大学），片桐由希子（首都大学東京），加藤禎久（岡山大学），木田幸男（東邦レオ），小林竈一（Kobayashi Design），近藤真（パシフィックコンサルタンツ），佐藤留美（Green Connection TOKYO），竹内智子（東京都），武田史朗（立命館大学），津久井文（国土交通政策研究所），寺田徹（東京大学），福岡孝則（東京農業大学），村上暁信（筑波大学），山田順之（鹿島建設）
今年度 活動報告 成果	<p>本研究推進委員会は初年度となる 2019 年度，以下の活動を行った。研究推進委員会の設立当初 12 名（委員長・幹事含む）だった構成員はその後 20 名となり，現在も各方面に参加を呼びかけている。2020 年 3 月末日までに，対面式の委員会 1 回，見学会の共催 1 回，見学会への参加 1 回のほか，シンポジウムへの参加協力，研究フォーラムの企画等を行った。詳細を以下に示す。</p> <p><b>1. 研究推進委員会の活動方針および活動内容の検討</b></p> <p>2019 年 5 月 26 日（日）筑波大学で開催された日本造園学会全国大会の折に委員会を開催し，今後の活動方針並びに活動内容について協議した。その結果，設立の趣旨や目的が共通し重複する構成員も多い日本都市計画学会研究交流分科会「グリーンインフラの計画的展開と社会実装研究会」（一ノ瀬友博代表，本研究推進委員会の構成員を兼ねる）と有機的に連携し活動を行っていくことを確認した。</p> <p><b>2. グリーンインフラ導入事例の収集と分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記日本都市計画学会研究交流分科会と共同で企画した見学会「世田谷グリーンインフラ視察」を 2019 年 10 月 20 日（日）に実施した。東京都世田谷区野川流域のグリーンインフラに関係する事例を見学，現地の関係者らと意見交換を行った。</li> <li>・ 2019 年 12 月 21 日（土）～12 月 22 日（日）に開催された日本都市計画学会研究交流分科会主催の「東日本大震災被災地復興におけるグリーンインフラ実装に関する視察研修会」に参加した。宮城県気仙沼市の港湾地区および舞根地区，南三陸町の震災復興記念公園等におけるグリーンインフラの導入実態について視察，関係者と意見交換を行った。</li> <li>・ 2020 年度日本造園学会全国大会研究推進委員会フォーラムの企画を行った。構成員個々人が関わるグリーンインフラの実装事例について最新の情報を持ち寄り，どのような点がグリーンインフラとみなせるか，導入の決め手は何だったのか，パフォーマンスや便益をどのように評価できるかなどの諸点について，総勢 10 名の構成員が参加し話題提供，意見交換を行うこととなった。</li> </ul> <p><b>3. 2019 年度日本造園学会関東支部大会公開シンポジウムへの協力</b></p> <p>2019 年 11 月 23 日（土）に開催された上記公開シンポジウム「グリーンインフラはいかなる価値を創出できるか？～市民社会に受け容れられる価値の創造を目指して～」(日本造園学会関東支部・同副支部長木下剛による企画)に 4 名の構成員を派遣し，意見交換を行った。</p>